

2024 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 チャイルドドクター・ジャパン

I 事業の期間

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

II 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

i) 海外活動

ナイロビのケニア事務所を基盤に次の事業を実施した。

(ア) 医療スポンサーシップ事業（チャイルド支援事業）

(イ) サマーキャンプ事業

◎総括

ケニアでの医療支援事業を例年通り実施できた。支援しているチャイルド数は、直近では、496 人（2015 年度末）、473 人（2016 年度末）、472 人（2017 年度末）、470 人（2018 年度末）、583 人（2019 年度末）、700 人（2020 年度末）、888 人（2021 年度末）、1014 人（2022 年度末）、1521 人（2023 年度末）と推移していたが、2024 年度末時点では 1483 人のチャイルドを支援登録しており、昨年度に比べて支援チャイルド数が 2.5%減となった。

◎各事業詳細

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

i) 海外活動

(ア) 医療スポンサーシップ事業：

a. 保健医療サービスの提供

チャイルドドクター制度^{※1}を利用し、子ども達への無料医療支援と手紙配布事業を行った。2025 年 3 月時点で、低所得地域に暮らす子ども 1411 人（前年同時期 1464 人）、孤児院・施設に暮らす子ども 35 人（同 39 人）、慢性疾患を患う子ども 37 人（同 36 人）、合計 1483 人（同 1521 人）が登録され医療支援を受けている。

具体的には、

- ①支援が必要なチャイルドの選定、②医療施設の選定、③患者搬送の手配、
- ④チャイルドが利用する医療施設等への支払い、⑤慢性疾患児の装具の発注と配布、
- ⑥手術の手配と入退院のサポート、⑦検査の手配、⑧リハビリの手配、
- ⑨慢性疾患児の薬品の発注と提携企業による患児宅へのデリバリー、
- ⑩チャイルドの死亡時の対応、
- ⑪チャイルドからのお手紙受け取り業務、⑫ドクターからのお手紙配達業務、
- ⑬スタッフからドクターへのチャイルドの状況報告業務、
- ⑭支援者からケニア事務所への問い合わせへの対応、

を実施した。

チャイルドへの支援サービスでは、プログラムに登録しているチャイルドの医療費はすべて無料とし、外来・検査・薬・リハビリ・手術や専門的治療、加療を含む高度な医療サービスを、提携する国立・県立・民間病院等で受けられるようにした。そのすべての治療費を団体が負担した。

b. 健康管理、生活向上への支援

a. の保健医療サービスの提供体制が整い定着したが、子ども達の健康な暮らしのためには、急性疾患・慢性疾患のいずれも無料医療支援のみでは根本的な解決に至らないという問題があるため、昨年度に引き続き、次の2つの事業を継続した。

・子ども食堂:スラムには、平日、学校に行っていない子ども達がいた。貧困が原因で、食費がなく、前日から食事をとっておらず、給食費を払えない子ども達があり、免疫が低下し病気に感染しやすい状態にあった。こうした子ども達を対象に、団体が指定する食堂にて、栄養のある食事を提供し、のべ350人の子ども達が昼食をとることができた。

・シングルマザー食糧支援:定期的に、スラムのお母さん達への家庭訪問を実施した。中には、生まれたばかりの赤ん坊を抱えながら、仕事もできず、上の子ども達の食料を確保できず、その結果、子ども達は免疫が低下し、病気がちな家族がいた。団体では、緊急で食料支援が必要と判断したのべ22家族に、1か月分の食料を提供した。

c. 現金給付の実施

支援しているナイロビ市内の貧困地域において、今期も複数回の火災が発生、被災した支援チャイルド家庭に対して、食事支援（子ども食堂にてのべ400食分提供）、火災後の引っ越し費用や、焼失した家財道具の購入費用などを助成した。

(イ) サマーキャンプ事業の実施:

医療スポンサーシップ事業の支援者（＝ドクター）のうち、ケニア訪問を希望する方を対象に、現地の活動見学・支援チャイルドとの面会等を行うツアーを実施した。

また、学生（医療スポンサーシップ事業の支援者の子女14名）を対象に、課題解決学習プログラムなどを盛り込んだ現地サマーキャンプを提携団体との共催で実施した。

ii) 国内事業

2025年3月末時点の各会員数は、正会員78人・368口（年会費1口1,200円）、継続支援会員3,168人・3,889口（年会費1口12,000円、18,000円、24,000円）、寄附会員1人であった。

a. 会員維持（継続支援会員＝チャイルドドクター）と会員拡大

2008年12月にチャイルドドクター制度を開始。2025年3月末時点で、3,168人が支援登録中（昨年同時期3108人）。退会者数476人（昨年同時期399人）、新規入会数536人（昨年754人）。なお、退会者476人のうち、本人申出の支援中止は438人。残り38人については、「支援金長期未納・支援再開依頼に応答なし（又は連絡不能）」のため、事務局で登録解除した。

※1 チャイルドドクター制度

1口1ヶ月1,000円～の支援金で1人の子どもと交流しながら医療支援を実施。会員種別は「継続支援会員」、スポンサーを「ドクター」、支援児を「チャイルド」と呼ぶ。ホームページ上で支援申し込みができる。支援を受けた子どもは無料診察券を受領し、医療サービスを無料で受けられるようになる。支援金（会費）納付はクレジットカード決済、銀行振込を利用（利用率：カード決済68%、銀行振込32%）

2022年度より、新規会員に対しては、1口1ヵ月1,000円をなくし、1口1ヵ月1,500円以上の支援とした。（円安による為替レートの悪化、世界的な物価上昇により、月1,000円の支援額では、現地での医療費をまかなうことができず、子ども達の治療を継続できなくなっているため）

2021～2024 年の 4 年間の継続支援会員の月平均支援額は、前年度を 100%とした時、翌年度の割合を見てみると 4 年平均 110%前後で推移している。2024 年度は 109%で、例年通りの増加率で推移している。これは、メディアライツ社提供のお手紙配布システムの利用、現場担当スタッフの手紙配達（2024 年度は 28087 通の手紙をケニアから支援者へ配布）、翻訳ボランティアによる翻訳作業（翻訳ボランティア登録者数 2,216 人）、日本人医師による医療レポート、リハビリの先生方からのリハビリレポート、入退院の連絡、facebook やブログでの報告、本部スタッフによる未納連絡、オンラインボランティア事業等により、高水準を維持し続けている。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
月平均支援額	2,080,870 円	2,220,162 円	2,989,120 円	3,258,568
前年度比円	△14,667 円	+139,292 円	+768,958 円	+269,448 円
前年度比%	99.3%	106.69%	134.64%	109%

b.広報・PR

コロナ禍後も、円安による物価高騰等により家庭の支出は縮小傾向にあった。そうした中、子どもの教育費については増加傾向にあった。オンラインボランティア事業に参加した学生を通じて、親世代に認知が広がった結果、536 人の新規支援者を獲得した。

円安基調と現地物価高により、同規模での医療支援活動の継続が困難になりつつあったが、一部のチャイルドを 1 対 1 の支援から、1 対 2 の支援へと移行した（チャイルド 1 名に対してドクター 2 名）ことにより、支援者へ負担をかけずに、チャイルドへの支援を継続することが出来た。

c.システム

予定していた未納会員に対する自動督促機能、寄附後の自動領収書発行機能等については導入できなかった。

(2) その他の事業

②東アフリカケニアの特産品・民芸品の販売

事務局運営上の問題で地域イベントでの販売会は実施しなかった。

Ⅲ 事業の実施状況

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

〔内 容〕 東アフリカケニアでのボランティア医療活動

〔実施場所〕 東アフリカケニア

〔実施日時〕 通年 平日（※）8 時 45 分～16 時 15 分（※ケニアの祝祭日を除く）

〔事業の対象者〕 東アフリカケニアで医療を必要とする人

〔収 入〕 44,143,939 円

〔支 出〕 33,443,4885 円

（人件費 8,397,428 円、医療品費 14,529,176 円、旅費交通費 770,267 円、通信費 419,190 円、消耗品費 285,887 円、地代家賃 326,369 円、支払報酬 4,436,439 円、支払手数料 220,703 円、業務委託費 3,779,183 円、ソフトウェア・保守管理費 270,441 円、租税公課 8,405 円）

(2) その他の事業

①会報冊子販売

〔内 容〕 オリジナルカレンダーを会員および一般に販売

〔実施場所〕 日本国内
〔実施日時〕 通年
〔事業の対象者〕 日本在住者
〔収入〕 0円
〔支出〕 0円

②東アフリカケニアの特産品・民芸品の販売

〔内容〕 ケニアの特産品・民芸品を会員および一般に販売
〔実施場所〕 日本国内
〔実施日時〕 通年
〔事業の対象者〕 日本在住者
〔収入〕 0円
〔支出〕 0円

IV 社員総会の開催状況

〔名称〕 2024 年度総会
〔日時〕 2024 年 6 月 25 日（火曜日）14 時から 14 時 30 分まで
〔場所〕 社会医療法人医真会 本部棟 1 階 会議室
〔社員総数〕 正会員 82 名
〔出席者数〕 61 名
うち、委任状出席 26 名（議長 24 名、理事長 2 名）
書面表決 32 名（第 1～3 号議案：賛成）
〔議案の内容〕 第 1 号議案 2023 年度 事業報告
第 2 号議案 2023 年度 収支決算報告
第 3 号議案 議事録署名人の選任について
〔審議結果〕 以下の通り
第 1 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第 2 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第 3 号議案 全員一致で議長一任となり、議長指名の 2 名が承諾した

V 理事会の開催状況

〔名称〕 2024 年度理事会①
〔日時〕 2024 年 7 月 2 日（火曜日）14 時から 14 時 35 分まで
〔場所〕 オンライン会議システムによる開催
〔議案の内容〕 第 1 号議案 2024 年度 事業計画について
第 2 号議案 2024 年度 活動予算について
第 3 号議案 議事録署名人選出について
〔審議結果〕 以下の通り
第 1 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第 2 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第 3 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された

〔名称〕 2024 年度理事会②
〔日時〕 2025 年 1 月 10 日（金曜日）17 時 15 分から 18 時 15 分まで
〔場所〕 オンライン会議システムによる開催
〔議案の内容〕 第 1 号議案 事務所移転について
第 2 号議案 事業報告
第 3 号議案 書類の廃棄について
第 4 号議案 議事録署名人選出について

〔審議結果〕

以下の通り

第 1 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された

第 2 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された

第 3 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された

第 4 号議案 審議の結果、全員異議なく承認された

以上